

㈱アイフリーク『デコメ白書』を発表

デコメール利用者分析やデコメールの特質・可能性をまとめた一冊

株式会社アイフリーク（本社：福岡市中央区、代表取締役社長：永田万里子）は、株式会社 NTT ドコモのメールサービス「デコメール」に関して、サービスの特質や利用者の属性、市場の現状などの調査結果を『デコメ白書』としてまとめました。本白書は、アイフリーク独自の調査結果と公式発表されている外部データに基づいた内容となっています。

各種お問い合わせ及び送付希望については、下記連絡先または弊社 HP 内の専用受付フォーム (<http://www.i-freek.co.jp/document/index.html>) で受付けております。

◇デコメールとは

NTT ドコモが 2004 年 2 月に開始した i モードメールサービスのひとつで、メールにアニメーション画像を入れたり、背景の色や文字の大きさを変えたり、メールを自由にデコレーションできるサービスです。FOMA® 900i/700i シリーズ以降のほぼ全機種で送受信が可能です。2004 年 12 月からは、デコメール対応機種や PC に加えて mova®での受信が可能になっています。

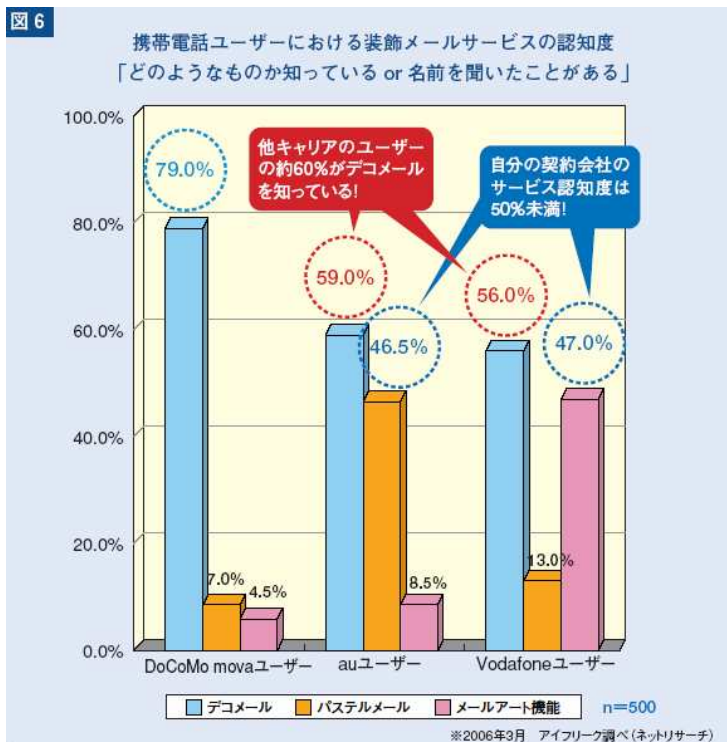
最新のコミュニケーションツール「デコメール」を広く知ってもらう為に

『デコメ白書』は、今、新しいコミュニケーションツールとして注目を集めている「デコメール」を一般の携帯電話利用者だけではなく、企業にもビジネスのツールとして、その特質や市場性を広く知ってもらう目的で作成されました。デコメールサービスは 2004 年のスタート以来、若い世代を中心に利用者数を増やし、今では“携帯メールの最新形”として他携帯キャリアのユーザーにも認知されるほどメジャーなサービスとなりました。

本白書は、「デコメール」のサービス内容の紹介から利用者の属性分析、サービスの認知度、ビジネスにおける可能性まで様々な情報をまとめた“「デコメール」がまるごと分かる一冊”となっています。

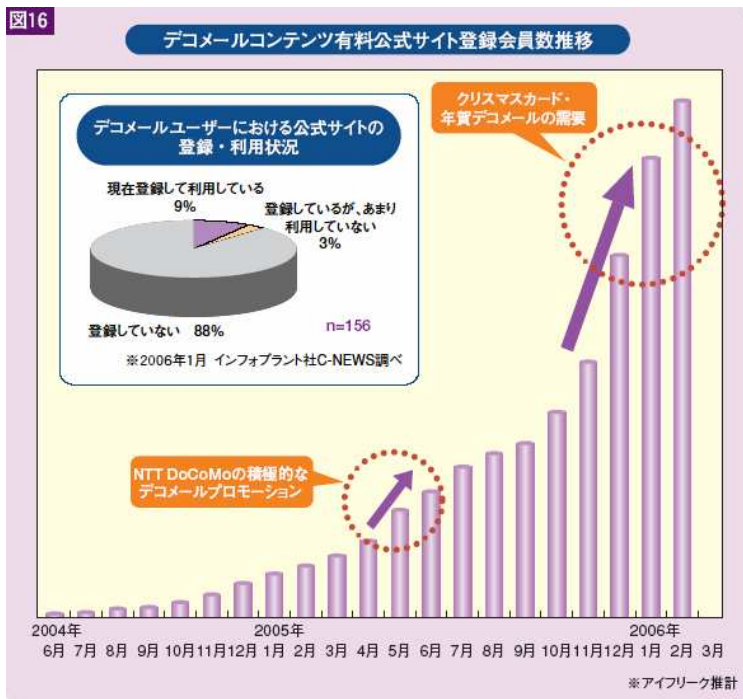
■一部抜粋

< 第 1 章-2 デコメールの認知度 ～非常に高い認知度を得ているデコメール>



調査によると、デコメール非対応機種である mova (DoCoMo) ユーザーのデコメール認知度は 79% と非常に高く、au 及び Vodafone ユーザーの認知度も 50% を超えている。さらに、au 及び Vodafone ユーザーは自分の契約会社の装飾メールサービス（「パステルメール」「メールアート機能」）よりデコメールを高く認知しているという結果が出ている。「デコメール」というサービスが装飾メールの代名詞としてキャリアの枠を超え広く浸透している状況が伺える。

<第2章-4 デコメールコンテンツ有料サイトの利用度 ～爆発的に増え続けているデコメールサイト利用者数>



デコメールコンテンツ有料公式サイトへの登録会員数は右肩上がりの曲線を描き増加中。NTT DoCoMoによる TVCM 等のプロモーション（2005年5月）やクリスマス、正月といったイベント時（2005年12月～2006年1月）に劇的な増加を見せている。また、デコメールユーザーのうち有料サイトを利用している割合は約1割であり、まだまだ有料サイトの市場拡大余地が十分にあると言える。

■ 本白書の主な内容

- 序章 デコメールサービスの紹介
- 第1章 デコメール利用者の属性や動向、市場についての調査結果
- 第2章 デコメールコンテンツ提供サイトの現状
- 第3章 デコメールの新機能及びビジネス利用の可能性について

2006年7月1日発行
発行・監修者 株式会社アイフリーク



【会社概要】 株式会社アイフリーク
 代表者 代表取締役社長 永田万里子
 所在地 東京都港区麻布十番1丁目10番10号ダヴィンチ・ジュールA 4階
 （本社：福岡県福岡市中央区大名）
 設立 2000年6月
 事業内容 モバイルコンテンツ事業
 ユビキタスソリューション事業

本件に関するお問い合わせ
 株式会社アイフリーク
<http://www.i-freek.co.jp>
 担当：福島
 TEL：03-5114-0701
 E-mail：press@i-freek.co.jp

※「デコメール」「iモード」「FOMA」「mova」は株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。
 ※「au」はケイディーディーアイ株式会社の登録商標です。